

■ 令和5年度 透析療法従事職員研修のお知らせ

対象者：透析療法またはCKD（慢性腎臓病）診療に携わる医師・看護師（准看護師を含む）・臨床工学技士・臨床検査技師・衛生検査技師・管理栄養士・栄養士・薬剤師・理学療法士

講 義：

日 時：令和5年8月初旬～約3カ月間（予定・変更となる場合もございます）

場 所：インターネットを使用したオンデマンド配信（録画配信）

実 習：講義終了後、令和5年12月末日までに全国約180の実習指定施設において所定のカリキュラムを行います。

〔対象者：医師・看護師（准看護師を含む）・臨床工学技士〕

受講費用：

A. 講義のみ 23,000 円（受講料＋テキスト代・税込）

B. 講義＋実習 23,000 円（受講料＋テキスト代・税込）＋実習料*

実習生が実習指定施設（実施要領に記載）

に所属している場合

C. 講義＋実習＋見学実習 23,000 円（受講料＋テキスト代・税込）＋見学実習料*

*実習料・見学実習料は、講義受講後、実習または見学実習時に各実習指定施設へ直接お支払いいただきます。

修了証書：講義と実習（または見学実習）を修了した実習者には、修了証書を発行します。

申込方法：令和5年3月1日付（予定）にて、主な透析医療施設長宛に発送する「実施要領」をご参照のうえ、研修申込書にて（公財）日本腎臓財団宛にお申込み下さい。（当財団HPよりインターネットにて申込み、アップロードは令和5年3月上旬予定。※詳細は、当財団HPにてご確認ください。）

申込締切：令和5年5月8日（月）（予定）

後 援：厚生労働省（予定）

問合せ先：（公財）日本腎臓財団 研修担当

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7

TEL：03-6910-0588 FAX：03-6910-0589

URL：<http://www.jinzouzaidan.or.jp/>

特集／透析患者の認知症－診断・予防・治療・見合わせ・CKM

1. 認知症の定義と分類 浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座（寄附講座））
2. 透析患者における認知症の疫学と特徴 佐々木けやき 他（大阪救済会病院代謝内分内分泌内科）
3. 透析患者における認知症の診断と鑑別すべき疾患 中村 祐（香川大学医学部精神神経医学講座）
4. 透析患者の認知症の危険因子とその予防 庄司 哲雄（大阪公立大学大学院医学研究科血管病態制御学）
5. アルツハイマー型認知症の治療・予防のための血液透析 長谷川みどり（藤田医科大学腎臓内科）
6. 透析患者の認知症に対する薬物療法 三浦 渉 他（東京女子医科大学精神医学講座）
7. 透析患者に対する運動療法－認知機能への効果を中心に 音部 雄平（大阪公立大学医学部リハビリテーション学科理学療法専攻・理学療法士）
8. 認知症透析患者に対する看護・介護のポイント 田村 由衣 他（昭和大学保健医療学部看護学科・看護師）
9. 透析患者の身体拘束の現状 城間久美絵（熊本赤十字病院腎センター・透析看護認定看護師）
10. 安全性と倫理面について－看護の立場から 久貝波留菜（東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻・看護師）
11. 認知症透析患者に対する多職種連携 大坪みはる（関西看護医療大学看護学部看護学科）
12. 認知機能低下を有する透析患者の食事・栄養療法 加藤 明彦（浜松医科大学医学部附属病院血液浄化療法部）
13. 認知症透析患者に対する腹膜透析 原田 健司 他（小倉記念病院腎臓内科）
14. 認知症透析患者に対する透析終了と保存的腎臓療法（CKM） 小坂 志保 他（東邦大学看護学部看護学科）